

Ⅰ 期				Ⅱ 期			Ⅲ期		Ⅳ期
・個々の発達に合わせて活動する				産休明け～3ヶ月未満	3～6ヶ月未満	6～9ヶ月未満	9～12ヶ月未満	1歳～1歳6か月未満	1歳6か月～2歳未満
・愛着関係を育む				・保育者の表情と語りから自分が愛されてることを実現する	・愛着関係を結ぶ ・一人ひとりの睡眠をしっかり確保する	・足指で蹴り、腕の力で前進する ・知っている人に微笑む	・下半身が発達する ・長い間姿勢を保つことができる	・重心の移動、空間の認知をつける ・目と手の協応ができる	・手先、指先を使ってあそぶ ・全身を使ってあそぶ
子どもの姿				・あやしてもらってよろこぶ ・音、光、動くものを見る ・唇を振るわせたり、舌を動かして音を出す	・いないいないばあでよろこぶ ・手足を交差する ・口で舐める、手でいじる ・寝返りする ・うつぶせ姿勢を保つ	・グライダーポーズをする ・遊具に手をのぼす ・食べ物に慣れる ・ずり這いをする ・舐める、噛む、しゃぶる	・人見知りをする ・這い這いで移動する ・オムツ交換で自分の足を持つ ・高這い、つかまり立ち、つたい歩きをする	・歩く、しゃがむ、またぐ ・階段を這って上り下りする ・入れたり出したりしてあそぶ ・友達とふれあう	・積木を並べる、箱に入れる ・フープトンネルをくぐる ・マルチパネルであそぶ
養護と教育	健康	生活習慣	食 事	・授乳は安定した姿勢で抱き微笑みかけたりしながらゆったりとした気持ちで行う ・優しく語りかけながらおむつ交換を行い、安心しておむつを替えてもらう ・首がすわっていないので頭をしっかり支える ・睡眠がとれるように静かな環境をつくる ・肌着をこまめに交換してもらい身体の清潔を保つ	・家庭で初期食を始めたら、スプーンで水分補給を行いスプーンに慣れる ・おむつを替えてもらい、きれいになった気持ちよさを感じる ・上着の着脱のときは、声をかけながら袖から脱がせていく ・睡眠のリズムが整ってくる。いつも同じ保育者が睡眠に誘い安心して眠れるようにする ・肌を清潔に保ち、さっぱりした気持ちよさを感じる	・中期食に移行するので家庭のすすみ具合を確認し協力してすすめる ・様々な食材を食べようとする ・自分のペースで無理なく食べる 保育士のひざに抱かれて座り、離乳食を口に運んでもらう ・おむつ交換時に足をあげる ・一定時間眠れるようになる ・おもちゃを噛んだり舐めたりするので毎日おもちゃを拭く	・スプーンに興味をもち、様々な食材を自分(手づかみ、スプーン)で食べようとする ・おむつ替えの時に、保育者の言葉を聞いて立ったり足をあげたりしようとする ・着替えの行為の参加を意識し始める ・2回寝になり、同じ時間に寝る ・鼻水が出ていたら優しく声をかけ拭いてあげる。きれいになった気持ちよさを感じる	・スプーンを使い他児を真似て一人で食べようとする。 ・スプーンの使い方を知らせる(上手にぎり) ・助けられながらコップを使って飲む ・食事のテーブルに自分で向かう ・手足を動かし着替えの行為に参加し始める ・自分の布団を見つけ同じ場所で安心して眠る	・おかずをスプーンですくい、自分で口まで運ぶようにすすめる ・自分でコップをもち一人で飲む ・トイレに興味を示している子は連れて行き、オマル・便器に慣れる ・自分でズボンを引っ張ってあげようとする ・1回寝のリズムが一定になる。自分の布団に歩いて向かう ・食事前に自分で手を拭こうとする
			排 泄						
	着 脱								
	睡 眠								
	清 潔								
	運 動		・音のなるおもちゃを目の前に見せ、物を追視したり音の方へ首を向けるように促す	・首がすわると腹ばいなど様々な体勢をとり、頭をあげたり腕を支えたりする。子どもの状態をよく見て無理のないようにする	・グライダーポーズ、腹ばいであそぶ ・ピポットターンやずり這いをして足でしっかり床を蹴る	・下半身が発達し這い這いで移動する ・高這いができ長時間姿勢を保つことができる。つかまり立ちをする	・一人で立って歩く、階段の上り下りができる、しゃがむ、またぐ ・親指と人指し指でつまむ	・足をそろえて階段を上る ・ボールを蹴る、這う、押す、引く ・積木を3個以上積む	
	人間関係 (人との関わりに関する領域)		・抱っこされて安心する ・あやされて喜ぶ ・視線が合うことが増える	・喃語に優しく応答しながら特定の保育者が関わり愛着関係の基礎を築けるようにする	・知らない人を区別する ・「いないいないばあ」などの遊びを繰り返し楽しみ、関わりを期待するようになる	・三項関係の成立 ・人見知りの時は、不安な気持ちを理解して丸ごと受け止め特定の大人との信頼関係をしっかりと結ぶ	・友達とふれあう、共感する ・嫉妬の感情が表れるので気持ちをしっかりと受けとめる	・「～ではない～だ」の思考ができ自我が芽生える。気持ちを受け止める。 ・得意げ、すねる、不安など高度な感情表現がでてくる	
	環境構成	人的・物的援助	・視線をあわせ表情や口の動きがはっきり見えるように抑揚をつけてゆっくりと語りかける ・子どもの名前を繰り返し呼びかける	・寝返りを促す ・うつぶせの姿勢のときは必ずそばで見守る ・両手を使って集中してあそべるように、胸の下にクッションをはさむ	・遊具が刺激となって運動を促す ・保護者と離乳食のすすめ方について話し合い協力してすすめる ・保育者の手の平で足の裏を固定し蹴ることを体感させ、ずり這いを促す	・目の高さで遊ぶようになるので壁面遊具などを用意する ・探索活動がたくさんできるように環境を整える	・同じ種類のものをたくさんそろえて入れたり出したりして繰り返し楽しめるようにする ・友だちと共感できるように子どもの気持ちを橋渡しする	・指先、手先を使ったおもちゃを用意し楽しみながら発達を促す ・怪我のないようにマットなどを用意し高低差を楽しんだり上ったり下りたりして全身を使う	
			4・5月	6・7月	8・9月	10・11月	12・1月	2・3月	
	言語 (言葉の獲得に関する領域)		・ふれあいあそびを通して子どもたちに話しかける	・手遊び・リズムあそびを通して体を動かして表現する	・繰り返しのある絵本を見る	・紙芝居を見る	・エプロンシアターを見る	・簡単なストーリーの絵本を見る	
表 現	絵画・造形	・絵の具で、手形・足型を使って季節を表現する	・小麦粉粘土であそぶ ・泡あそび ・寒天の感触を楽しむ	・感触あそびをする ・ぬたくりあそび ・ボディーパーentingをする	・スタンプングを楽しむ ・シールあそびをする ・なぐり描きを楽しむ	・筆遊びを楽しむ ・砂あそびをする			
		季節の歌 リトミック(両生類のようなはいはい・子犬のマーチ・ちょうちょ・とんぼ・どんぐり・おうま)			リトミック(子犬のマーチ・ちょうちょ・とんぼ・どんぐり・おうま・おふね・うさぎ)	・楽器あそび (マラカス・タンバリン・スズ) リトミック(+時計)	リトミック(子犬のマーチ・ちょうちょ・とんぼ・どんぐり・おうま・うさぎ・めだか・糸ぐるま)		
反 省									

西暦 2025 年度				みぎわ保育園 年間指導計画				【1歳児 ちゅうりぷ組】							
〈 年間目標 〉 身体をたくさん動かしてあそび、 見通しを持って生活しようとする。				Ⅰ 期		Ⅱ 期		Ⅲ 期		Ⅳ 期					
				1歳～1歳3ヶ月未満		1歳3ヶ月～1歳6ヶ月未満		1歳6ヶ月～2歳未満		2歳～2歳3ヶ月未満		2歳3ヶ月～2歳6ヶ月未満		2歳6ヶ月～3歳未満	
ねらい				・新しい環境になれ安心して過ごせる。		・生活のリズムが整い気持ちよく過ごす ・生活のリズムが整い気持ちよく過ごす ・夏の遊びを楽しむ		・自分のことを自分でしたいという意欲を育てる ・行事(クリスマス会・みぎわフェスタ)を楽しむ		・簡単なことばのやりとりができる					
子どもの姿				・新しい環境に不安を感じ泣くこともあるが少しずつ慣れ安心して過ごせるようになる ・好きな遊びやおもちゃを見つけて遊ぶ		・生活のリズムが整いしっかりと午睡できるようにしてくる 好きなおもちゃを見つけて遊ぶようになる ・シャワー・プール遊びを楽しむ		・ぐっすりと寝るようになる ・自分のグループがわかりグループ担当の保育者としてしっかり関係ができる ・夏の遊び(ゼリー・えのぐ)を楽しむ		・自分のこと、身の回りのことなど自分でやりたい気持ちが強くなり自分でできることが増えてくる ・友だちとの関わりの中で、簡単なごっこ遊びを楽しむ		・自分でやりたい気持ちが強くなる。できることも増えるが、思うようにできないこともでてくる ・簡単なごっこあそびが広がる			
養護と教育	健康	生活習慣	食 事	・しっかり咀嚼できているか確認しながらすすめる ・上手握りでスプーンで少しずつ食べられるように知らせ介助する		・自分で食べたいという気持ちが出てくるので、スプーンの使い方を介助して自分でできるようにすすめる ・助けられながらコップで飲む		・自分ですくい、こぼしながらも口まで自分で運んで食べる。 ・よく噛む習慣をつける。 ・最初から最後まで自分で食べる。 ・コップを持って飲む。		・始まりから終わりまで自分で食べる。 ・よく噛む習慣をつける。 ・スプーンが支え持ちになったら、下から持つ。		・器に手を添えて食べる。 ・汁物は両手でお碗を持って飲む。		・偏食が現れだす。 ・スプーンの三点持ちが安定する。 ・よく噛んで食べることができる。	
			排 泄	保育者に誘われてオムツ替えコーナーに行こうとする(見通しを持つ)		排尿にリズムができた子は、オマル・便器に座り、慣れる。		オムツが濡れたことを知らせて、替えてもらう。		排泄の自立のための身体機能が整うので、オムツが濡れていなければトイレに行く。		排尿の後始末のやり方を教えてもらい、手伝ってもらいながら自分でする。		排泄を事前に知らせ自分で行ける。	
			着 脱	手足を動かして着替えの行為に参加する。		自分でズボンを引っ張ってあげようとする。		ズボンのはき方を教えてもらい、できることを増やす。脱ぐことを知る。		自分でズボンやパンツを脱ぐ。		・ファスナーを上下できる。 ・助けられて靴を履く。		・上着の両袖を自分で引っ張って脱ごうとする。 ・自分で靴を履く。	
			睡 眠	自分の場所を見つけ、同じ場所で安心して眠る。		一回寝で就寝のリズムが一定になる。		自分の布団に歩いて向かう。		自分の布団を見つけて横になる。		見守られて安心して自分の布団で眠る。		・見守られ安心して自分の布団で眠る	
			清 潔	鼻水は声かけと共に拭いてもらい、綺麗になった気持ちよさを知る。		鼻水は声かけと共に拭いてもらい、綺麗になった気持ちよさを知る。		手洗いの洗い方を知る。水を出す。手のひら、手の甲、指の間。水を止める。(パッパ)手を拭く。		手洗いの洗い方を知る。水を出す。手のひら、手の甲、指の間。水を止める。(パッパ)手を拭く。		鼻水が出たことを自分で知らせ拭いてもらう。		鼻水が出たら、保育者に伝えて自分で拭こうとする。	
	運 動		・つかまり立ち、伝い歩き、歩く。 ・転がってきたボールを取る。 ・小さいものを親指、人差し指でつまむ。		・しゃがむ、またぐ ・両手をついて階段を昇る。足から降りる。 ・上下左右のなぐり描き。		・足を揃えて階段を昇り、歩行の確立。 ・道具を使う、積み木を3個以上積む。 ・連続グルグル描きの始まり。		・飛び降りる。ぶら下がる。 ・積み木を8個以上積む。 ・独立したグルグル描き。		・三輪車に乗って地面を蹴って進む。 ・ねじってちぎる、など2つの連続した手指の動作		・両手に持ったボールを頭上から投げる。 ・簡単な折紙を折る。 ・丸が閉じる。大きさを調整して描ける。		
	人間関係 (人との関わりに関する領域)		・特定の人に愛着を示す。 ・三項関係の確立。		・自分でしようとする欲求が出てくるので受け止めてあげる。 ・噛み付きが出ることがある。		・自我が芽生える。 ・気持ちを立て直すことができ始める。		・友達と手を繋いで歩くことができる。 ・イヤ・もっと！など自分の要求を意思表示する ・自分で！！と自我を主張する。		・自分を中心にしたものの考え方をする。 ・他者のモデルを自分の世界に取り入れる(まねっこ)。		・道具を媒介に友達とごっこ遊びをする。 ・簡単なルールのある遊びができる。		
	環境構成	人的・物的援助	・食事スペース・睡眠スペース・遊ぶコーナーの環境を整え同船をわかりやすくする ・おもちゃコーナーを充実させる		グループを決め特定の保育者との関わりをもとに安心して過ごせるようにする ・シャワー・水遊び・プール遊びの環境を整える		暑さで体調を崩したり食欲が落ちたりするので、ひとりひとりの変化に注意し対応していく・夏の遊び・プール遊びの環境を整える ・一人ひとりの排泄の感覚を把握してトイレに誘う。		・子どもの様子に合わせておもちゃコーナーや遊びのスペースの配置を考える ・発達に合わせておもちゃコーナーを工夫する		・ごっこ遊びが日緒がっていくような遊びのコーナー、おもちゃの配置を考える ・フェスタに向けて遊びの中で行事につなげていく		・友だちとの関わりの中で、ことばを通してのやりとりを教えていく ・自分でやりたいという意欲が育つように、その時々に応じた言葉をかけていく		
				4・5月		6・7月		8・9月		10・11月		12・1月		2・3月	
	言語 (言葉の獲得に関する領域)			・やさしくゆっくりとした口調で言葉をかける ・絵本を見せる・問いかける		・絵本の読み聞かせの中で子どもたちに問いかけながら読む		・繰り返しのある簡単なお話を読み聞かせる		・繰り返しのあるお話を見て、声を出しいっしょに楽しむ		・フェスタの題材を中心に繰り返しお話を聞せたり言葉のやり取りをする		・保育者や友だちと共感する喜び、楽しさを表現できるよう言葉を通して関わっていく	
	表 現	絵画・造形		・年間を通して毎月なぐり描きをする ・5月ボード→こいのぼり(ビー玉転がし)		・感触・夏のあそび ・6月ボード→かたつむり(スタンプング) ・7月ボード→あさがお(染め紙)		・8月ボード→ひまわり(はじき絵) ・9月ボード→お月見(スタンプング)		・ハロウィン製作(10月初旬) ・10月ボード→おばけ(顔貼り) ・11月ボード→もみじ(手型)		・クリスマス製作(11月中旬) ・12月ボード→ツリー(すずらんテープ) ・1月ボード→だるま(シール貼り)		・節分製作(1月初旬) ・2月ボード→セーター(ひも通し) ・3月ボード→ちょうちょ(デカルコマニ)	
		音 楽		・年間を通してリズムを行う ♪はるです ね はるですよ ♪せんせいとおともだち ♪こいのぼり ♪ありさんのおはなし		♪とけいのうた ♪いぬのおまわりさん ♪アイアイ♪おばけなんてないさ		・運動会に向けて取り組む ♪アイスクリーム ♪とんでったバナナ ♪虫の声 ♪とんぼのめがね		♪どんぐりころころ ♪でぶいもちゃん ちびいもちゃん ♪もみじ♪まつぼっくり		・フェスタに向けて取り組む ♪おもちゃのチャチャチャ ♪サンタクロース ♪ゆげのあさ ♪はたらくるま		♪コンコンクシャンのうた ♪おにのパンツ ♪サンサンサン ♪つくしんぼ	
反 省															

〈 年間目標 〉				I 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期		Ⅳ 期	
				2歳1か月～3ヶ月	2歳4ヶ月～6ヶ月	2歳7ヶ月～8ヶ月		2歳9ヶ月～12ヶ月	
養護と教育	健康	生活習慣	食 事	・好き嫌いが出てくる ・よく噛む習慣をつける	・食器に手を添えて、スプーンを使って自分で正しく食事をしようとする	・スプーンの3点持ちが安定する ・スプーンと茶碗を両手で使える		・細かい介助は必要だが、最後まで自分で食べようとする ・よく噛んで食べることができる	
			排 泄	・排泄のための身体機能が整う ・後始末を手伝ってもらって自分でする	・排尿間隔が2時間になる	・尿意や便意を保育者に知らせることができる		→	
			着 脱	・保育者に助けられながら自分でパンツ、ズボン、靴をはく	・保育者に着脱を手伝ってもらったり、誘われて自分でできることをしたりする	・保育者と一緒に簡単な衣類の着脱をしてみようとする		・自分で靴を履く ・ボタンをはずす	
			睡 眠	・自分で布団に入り、見守られながら安心して眠る ・自分の寝る場所がわかり、一定時間眠る		・自分の布団の場所が分かる		→	
			清 潔	・嫌がらずに保育者と一緒に手を拭いたり、手を洗ったりする	・保育者に促されて手を拭いたり、流水で手洗いをする	→		・おやつや食事前に手を洗う等、少し先のことが分かり、自分でしようとする	
	運動		・利き手をはっきりする・積み木を8個以上積む・独立したグルグルい描きをする・友達と手をつないで歩くことができる・ねじる、ちぎる等の2つの動作ができるようになる	・3輪車に乗って、地面を蹴って進む			・保育者の仲立ちによって、共同の遊具等を使って遊ぶ ・簡単なルールのある遊び、簡単な折り紙を折る		
	人間関係 (人との関わりに関する領域)			・指さし、身振り、喃語、片言で自分の思いを表そうとする ・自我の「モット」「イヤ」等、自分の要求と意思表示する「ジブンデ」と自我を主張する	・友達に興味を示し、名前を呼んだりする ・保育者が仲立ちとなり、ひとり遊びや友達と関わることを喜ぶ	・保育者や友達の仕草や行動を真似して一緒に楽しむ ・保育者の言葉を理解して行動しようとしたり、自分の気持ちを簡単な言葉で伝えたりする ・片言や二語文等、その子なりの言葉を使って自分の思いやしたいこと、してほしいことを保育者に伝えようとする		・身近な人や物に自分から働きかけ、関わりを楽しもうとする ・保育者の仲立ちで相手にも思いがあることを分かろうとする	
				4・5月	6・7月	8・9月	10・11月	12・1月	2・3月
	人的・物的援助			・担当の子どもを中心に一人一人じっくりとふれあい、信頼関係を築いていく ・生活の流れがわからず戸惑う子もいるため、初めのうちは保育者が一緒に確認しながら落ち着いて行えるようにする	・友達同士のやり取りの中で、思いにくい違いが起きた際は、互いの気持ちを代弁して誤解を解き、友達とかかわる楽しさを伝えていく ・水あそびが苦手な子には無理強いせず、個々に合わせた楽しみ方を提案する	・熱中症に十分に注意し、こまめに水分補給を行う ・水の事故がないようにプール等では子どもから絶対に目を離さないようにする	・物の取り合いが起きた際は、「“貸してね”って言おうね！」「“今使ってるから待ってね”って教えてあげてね！」などと言葉にして相手に伝えることの大切さや順番があることを伝えていく	・身の回りのことに自分で挑戦しているときは、近くで温かく見守り、「待っているから大丈夫だよ！」と焦らず取り組めるよう声をかける	・進級が近づき不安を感じている子には、プレッシャーにならないように自信がもてるような言葉をかけ、期待をもてるようにする
	言語 (言葉の獲得に関する領域)			・簡単な文章を話す・物の名前を何でも知りたがる ・発声が明瞭になり、語彙が著しく増加する ・自分のことを名前で言い始める(200～300語)		→	・簡単な文章を話す・問いと答えの関係が成立する・赤ちゃん言葉から大人の言葉への移行が始まり、意思や欲求を言葉で表す・形容詞を使い出す・一次性吃音が現れることがある(500語)		→
	表 現	絵画・造形	・こいのぼり製作 ビー玉転がしのり貼り ・なぐり描き/シール＜通年＞	・たなばた製作 ・絵の具あそび ・にじみ絵 ・紐通し ・身のまわりの物や廃材で遊ぶ	・色水あそび ・洗濯あそび ・せっけんあそび ・運動会に向けて	・ハロウィン製作 ・クリスマス製作 ・のり貼り(様々な素材を使用)はさみ→＜年度末まで＞ ・自然のものを使ってあそぶ	・絵具(描画) ・お正月あそび ・節分製作	・ひなまつり	
			音楽	・リトミックを年間を通して行う(さくらさくらんぼ) ♪ちょうちょ ♪ふしぎなポケット ♪せんせいとおともだち ♪ちっちゃないちご ♪ありさんのおはなし ♪おつかいありさん ♪はるですねはるですよ ♪こいのぼり	♪いぬのおまわりさん ♪たなばたさま ♪とけいのうた ♪おばけなんてないさ ♪かえるの合唱 ♪アイアイ ♪うみ ♪かたつむり ♪あめふりくまのこ ♪しゃぼんだま	♪すいかの名産地 ♪とんぼのめがね ♪アイスクリーム ♪ぼんぼこたぬき ♪とんでったバナナ ♪虫の声 ♪うちゅうせんのうた ♪こおろぎ	♪どんぐりころころ ♪まつぼっくり ♪シンデレラのスープ ♪山の音楽家 ♪おおきなくりのきのしたで ♪もみじ ♪でぶいもちゃんちびいもちゃん ♪きのこ	♪おほしがひかる ♪ゆげのあさ ♪サンタクロース ♪はたらくるま ♪あわてんぼうのサンタクロース ♪おもちゃのチャチャチャ ♪お正月 ♪もりのくまさん ♪どんないろがすき	♪ゆき ♪みかんちゃん ♪つくしんぼ ♪おにのパンツ ♪サンサンサン ♪めめまき ♪うれしいひなまつり ♪コンコンクシヤンのうた ♪かわいいかくれんぼ
ね ら い				・新しい環境や保育者に慣れ、生活リズムを身につける ・好きなあそびを見つけ、とことんあそぶことを楽しむ ・戸外で自然物にふれながら興味を高める	・尿意やおむつに排せつした感覚をもち、トイレで排尿しようとする ・晴れの日や雨の日の違いを感じながら探索あそびを楽しむ ・うがいの仕方を知り、自ら取り組む	・身の回りのことへの関心をもち、自分で挑戦しようとする意欲をもつ ・戸外では夏ならではのあそびをする中で、ダイナミックに体を動かす楽しさを味わう	・自分の思いを言葉にして伝えようとする ・秋の生き物へ興味をを広げ、発見や不思議を楽しむ ・秋の自然に関心を向けて楽しむ	・できた喜びを自信に変え、意欲的に身の回りのことに挑戦する気持ちを高める ・さまざまな形で表現する楽しさを味わう ・お正月の雰囲気を楽しむ	・好きなあそびを通して、気の合う仲間とかかわる喜びを味わう ・冬の自然物にふれるとともに、寒さに負けずダイナミックに体を動かして楽しむ ・進級することへの期待を高める
予想される子どもの姿				・進級したことに期待を持つ反面、新しい環境に不安を抱き泣いて登園してくる子もいる ・新しい玩具や部屋の環境に興味をもち、いろいろなあそびを試しながら楽しむ姿が見られる ・戸外ではアリやダンゴムシなど、生き物を観察したり触ったりしている	・生活の流れが身につき、身の回りのことに自分から取り組む姿が見られる ・気の合う友達の名前を呼んだりして、自分からかかわりをもとうとしている ・外から帰った時の手洗い・うがいを保育者に援助されながら行う	・身支度や着替えなどの身の回りのことを保育者と一緒に挑戦している ・水が苦手な子もいるが、夏ならではのあそびを楽しむ姿が見られる ・戸外から戻ると自ら手洗い→排せつ→シャワーへ向かうことが習慣になっている	・友達とのかかわりが増え、あそびを共有して楽しむ一方、物の貸し借りが難しくトラブルになることもある ・捕虫網や虫かごを持って散歩に出かけ、虫捕りを楽しむ姿が見られる ・戸外ではどんぐりや松ぼっくりを袋に集めて持ち帰る姿が見られる	・自ら身支度やトイレでの排せつ、着替えなどに取り組む、できた喜びを感じている ・好きな絵本を繰り返し読む中で、好きな場面のせりふを覚えて口に出している ・休み中の出来事を、保育者に楽しく話している、一方、休み明けで気持ちが追いつかない様子の子もいる	・いろいろな友達とかかわりをもち、保育者を含めた大人数の友達であそぶことを楽しんでいる ・霜柱や氷を発見したり、雪を触ったり気候を肌で感じている ・自分でできることが増え、達成感や満足感を味わっている
反 省				新しい環境にも慣れて、園庭あそびを主にしながらゆっくりと過ごすことができた。ゆっくり過ごす中で1人1人と関わりながら関係づくりもできた。製作ではビー玉に絵の具をつけ転がしながら色をつけていき、転がす様子を楽しみながら行うことができた。	夏ならではの遊びを存分に楽しむことができた。水が少し苦手な子も泡あそびなら楽しめたり、苦手だった子もこの夏で少し克服できたり一段と成長している姿がみられた。子ども同士の関係は少しずつ並行あそびから、他児とイメージしながらあそぶようにもなってきたので、イメージしてごっこあそびが楽しめるような環境作りにをしていきたい。				

				Ⅰ 期			Ⅱ 期		Ⅲ期		Ⅳ期		Ⅴ 期		Ⅵ期
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
年間目標				★園生活の流れや基本的な生活の仕方がわかり、自ら取り組みながら少しずつ身につけていく。★自分の思いや感じたことを、自分なりに言葉で伝えたり、さまざまな活動で表現する。 ★いろいろなものごとに興味や関心をもち、友だちと親しみ、ふれあいながら安心して自分のあそびに取り組む。											
養護	生 命			★室内外の環境を整え、安全面に配慮して、快適に過ごせるようにする。					★保健衛生、子ども一人ひとりの体調に留意し、健康で快適に生活できるようにする。						
	情 緒			★一人ひとりの気持ちを受け止め、共感する。					★一人ひとりの思いを大切に受け止め、出来るようになったことを認めて、自信につなげる。						
教 育	表 現			★見立てあそびをする。					★意味づけしたあそびをする。				★なりきってあそぶことを楽しむ。		
	健 康			★自分の体をコントロールして全身運動をする。(走る、跳ぶ、投げるetc)											
	人間関係			★保育者や友だちに親しみをもち、簡単なごっこあそびをする。					★簡単なルールのあるあそびをし、合図や順番、交代等の約束事を学ぶ						
	言 葉			★自分の気持ちを短い言葉で伝える。					★自分の気持ちを長文で伝える。				★自分の意思を理由と共に主張する。		
	環 境			★自分のものや片付ける場所がわかる。					★面白そう、やってみたいという気持ちをもって繰り返しあそぶ。						
食 育	食 事			★お箸を使って食事をする。 ★苦手なものも一口は食べられる。 ★お茶碗やお皿をもって食べる。				★配膳されたものは残さず食 べる。							
	お料理ごっこ			★自分で作ることを楽しむ。									★自分たちで育てたものを 自分たちで手を加えて味わ う。		
あ た ま	表 現	造 形	製 作	★のりの使い方・加減を覚えながら、紙をち ぎったものを作品に使う。			★簡単な折り紙に挑戦する。 (山折)		★はさみの使い方を覚え、1 回切りができる。		★折り紙が折れるようにな る。(山折・谷折)		★線に沿ってはさみで切れる ようになる。		
			絵 画	★色を覚える。 ★しっかりとした線が描ける。			★絵の具あそびを楽しむ。		★顔がわかり、パーツが描け るようになる。		★クレパスと絵の具を使って 絵を描いてみる。		★顔のパーツをそれぞれに 合った色で描けるようにな る。		
		音 楽	歌	★歌詞を覚えて、大きな声で歌う。											
			楽 器						★簡単なリズムが打てる (カスタネット・タンバリン)		★リズムが曲に合わせて 打てる。(3拍子・4拍子)				
か ら だ	体 力 作 り	園庭		5月～★トラックの線に沿って歩く。 ★トラック2周走れる。			★プール遊びを楽しむ。 ★顔を水につけられる。		★列をそろえて歩ける。 ★トラック2周走れる。				★2列行進を覚える。 (隣と合わせて歩く意識付け)		
		室内		★リズムの動きを覚え、動けるようになる。 ★今までやってきたリズムを楽しんでやる。					★功技台や跳び箱を使って、 全身運動を促す。						
		園外		★小学校周りを手をつないで歩く。					★公園や小学校へ行く。		★河川敷や木幡まで行く。				
こ こ ろ		礼 拝		★お祈りの仕方・流れを覚える。 ★5秒間目を閉じていられる。					★讃美歌を覚えてうたう。 ★主の祈りを覚える。						
		礼 儀		あいさつ①	あいさつ②	靴の脱ぎ方	立ち方 座り方		ものの扱い方	ご飯の食べ方	歩き方	話の聞き方	公共の場での 振る舞い	言葉について	
反省															

				Ⅰ 期			Ⅱ 期		Ⅲ期		Ⅳ期		Ⅴ 期		Ⅵ期
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
年間目標				★基本的生活習慣を身につけ、自ら喜んでいろいろなことに取り組む ★身近な出来事や自然に興味をもち、進んで触れたり、かかわったりする。											
養護	生 命			★身の回りの清潔に関することを見直し、健康的に過ごせるようにする。					★運動と休息を十分にとることの大切さを教える。				★一人ひとりの基本的生活習慣や態度を確認し、自信をもって生活できるようにする。		
	情 緒			★子どもに寄り添い、安心感をもって過ごせるようにする。					★一人ひとりの思いを受け止め、活動後に満足感や達成感を味わえるようにする。				★仲間の一人として認めてもらう喜びを感じ、意欲的に生活する。		
教育	表 現			★なりきってあそぶことを楽しむ。					★いろいろな方法を使って表現し、イメージを膨らませることができる。				★想像力を広げ、友だちとイメージを共有しながら、表現することを楽しむ。		
	健 康			★全身のバランスを取った運動あそびをする。					★ルールを守って、集団あそびや運動が楽しめる。						
	人間関係			★ルールの大切さがわかり、交代や順番待ちができる。					★仲間意識が芽生える。				★友だちと競い合ってあそぶ。		
	言 葉			★自分の意思を理由とともに主張する。					★相手の話を聞いて、気持ちに気づいたりする。				★言葉を使って思考する。		
	環 境			★道具などの扱い方を知り、準備したり片付けたりする。					★いろいろなことに興味・関心をもち、自分からやってみようとする。						
食育	食 事			★楽しい雰囲気の中で食事を楽しむ。 ★きちんと座って食べる。 ★食器をもってこぼさずに食べる。			★食事のマナーを意識しながら食事を楽しむ。								
	お料理ごっこ			★自分たちで調理したものを食べる喜びを知る。 ★調理器具の使い方を知る。			★行事や季節の食材や食事を知り、味わう。								
あたま	表 現	造 形	製 作	★形を理解し、丁寧に折る。 ★はさみがきちんと使える。									★共同制作が楽しんでいる。		
			絵 画	★クレパスで、描きたいものが描ける。 ★しっかり塗りこみができる。			★絵の具を使って絵が描ける。		★実際に目にしたものを、特徴をつかんで描ける。				★お話を聞いて、創造を膨らませながら描ける。		
		音 楽	歌	★楽しんで、大きな口でうたう。 ★怒鳴らなくても、大きな声を出せるようになる。				★お腹から声を出す意識を持つ。		★周りと声を合わせてうたう。			★曲の雰囲気を理解し、曲のイメージに合った歌い方ができるようになる。		
			楽 器	★いろいろな楽器に触れ、親しみをもつ。 ★簡単な合奏ができる。				★いろんな楽器を使って合奏を楽しむ。				★パートごとにリズムを合わせて、合奏ができる。			
からだ	体力作り	園庭		★隣と合わせて、2列で行進ができる。 ★トラック3周走れる。			★プールで、泳いだりもぐったりできるようになる。		★2列でしっかり行進ができる。 ★集団遊びが楽しめる。 ★集団演技を楽しんでやる。		★持久走をする。 ★集団遊びが楽しめる。		★トラックを5周走る。		
		室内		★サーキット遊びを楽しむ。 ★姿勢や形を意識しながら、リズムを楽しむ。											
		園外			★公園や河川敷まで散歩に行く。 ★交通ルールを覚える。										
こころ		礼 拝		★姿勢を意識して座る。 ★しっかり讃美歌を歌う。 ★主の祈りをみんなと合わせて唱える。											
		礼 儀		あいさつ①	あいさつ②	靴の脱ぎ方	立ち方 座り方		ものの扱い方	ご飯の食べ方	歩き方	話の聞き方	公共の場での 振る舞い		言葉について
反省															

				Ⅰ期			Ⅱ期		Ⅲ期		Ⅳ期		Ⅴ期		Ⅵ期		
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
年間目標				★友だちと意欲的にいろいろなあそびに取り組み、基本的生活習慣、年長児にふさわしい心構え、態度を育てる。★園の生活の仕方、コミュニケーション力(会話、あいさつ、付き合い方など)を身につけ、主体的に行動する。													
養護	生 命			★生活習慣を見直しながら、一人ひとりが安心して過ごせるようにする。					★健康・安全などの生活に必要な習慣が身に付くようにする。				★一人ひとりが基本的生活習慣を身につけ、自信につながるようにする。				
	情 緒			★一人ひとりの気持ちを受け止め、信頼関係を深めていく。					★共通の目標をもち、友だちと協力し、やり遂げることで自信や充実感をえられるようにする。				★友だちとの関わりを深め、思いやりをもてるようにする。				
教育	表 現			★経験したことや感じたこと、考えたことをさまざまな方法で工夫して表現する。							★遊びの中に文字、数を取り入れてあそぶ。						
	健 康			★身の回りのことを進んで自ら行う。					★生活に見通しをもって行動する。				★自信をもち、自分で状況判断しながら、遊びや生活をすすめることができる。				
	人間関係			★良いことや悪いことを判断しながら考えて行動できる。					★共通の目標に向かって、自分の役割を果たそうと努力したり、友だちと協力して進めようとする。								
	言 葉			★経験したことを思い出しながら話す。					★相手や状況に応じた言葉を使う。				★体験をもとに。その時の感情を言葉で表現する。				
	環 境			★命を大切にし、友だちといっしょに動植物の世話をしたり、変化に気づいたりする。					★文字や数字、時間に関心をもつ。								
食育	食 事			★旬の食材や伝統のある料理があることを知る。 ★野菜の栽培を通して、食への関心を高め、調理に積極的に取り組む。 ★食事のマナーを守って楽しく食事をする。					★食物と体との関係に興味を持つ。		★料理や食材を作ってくれてくれている人に感謝をする。						
	お料理ごっこ			★食材を知り、その感触・色・匂いを楽しみながら作る。 ★調理道具を正しく使う。													
あたま	表 現	造 形	製 作	★線に合わせて、はさみで切れる。 ★紙の端、角を合わせて丁寧に折れる。}					★袋折ができる。		★紙以外の素材も使って製作を楽しむ。		★自分で思った形が切れる。		★自分の作りたいものを工夫して作れるようになる。		
			絵 画	★身近な生きものに関心を持ち、よく見て描く。 ★サインペンの扱いに慣れる。					★楽しかったことを思い出しながらのびのびと描く。		★お話の内容をイメージし、自分なりに表現する。				★身近な人物などをよく観察して描く。 ★イメージした世界を友だちと協力して描く楽しさを味わう。		
		音 楽	歌	★大きな声で、のびのびうたう。 ★歌詞をしっかりと覚えてうたう。}							★美しい声でうたう。 ★正しい音程・リズムでうたう。		★曲の世界を感じながら、気持ちをこめてうたう。		★みんなで心をひとつにして歌う楽しさを味わう。		
			楽 器	★打楽器を使って、いろいろなリズム打ちをする。 ★打楽器で簡単なリズム打ちの合奏をする。							★同時にいろんなリズム打ちのある合奏ができる。						
からだ	体力作り	園庭		★列をそろえて行進をする。 ★トラックを5周走る。 ★合図に合わせて体の向きや歩く方向を変えることができる。					★プールで、泳いだりもぐったりすることができる。		★集団演技の動きを覚え、皆で力を合わせて完成させる。 ★チームのために頑張る。		★かけっこ・リレーを楽しむ。 ★大縄・前とびができるようになる。 ★球技を楽しむ。				
		室内		★リズム遊びを楽しみながら、運動機能を高める。													
	園外		★公園や河川敷へ行く。 ★遠足で山登りをする。					★公共機関を使って出かける。									
こころ	礼 拝		★落ち着いた心で参加する。 ★しっかり讃美歌をうたう。 ★主の祈りを唱える。														
	礼 儀		あいさつ①	あいさつ②	靴の脱ぎ方	立ち方 座り方		ものの扱い方	ご飯の食べ方	歩き方	話の聞き方	公共の場での 振る舞い		言葉について			
小学校接続へ向けて				●人の話の聞き方、座り方を覚え、実践する。●時間を意識して行動できるようになる。●荷物の管理が自分で出来る。●字や数字に興味を持って読み書き取りが少し出来るようになる。 ●運動会見学 ●体験入学 ●小学校教諭と保育士との子どもの情報共有・情報交換 ●小学校に散歩に行く(学校の雰囲気を知る。) ●小学校の落ち葉集めに参加													
反省																	

西暦 2025 年度		みぎわ保育園 年間指導計画						幼児組異年齢					
		Ⅰ 期			Ⅱ 期			Ⅲ 期			Ⅳ 期		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
年間目標		3歳児： ☆基本的な生活習慣を身につける。 ☆いろいろな体験を通して、友だちと関わって遊ぶ楽しさを知る。 4、5歳児： ☆様々な体験を通して、相手の立場を理解し、行動できるようになる。											
発達の ねらい	3歳児	・保育者に親しみをもち、喜んで登園する。 ・園生活の仕方を知り、自分の好きな遊びをする。			・いろいろな遊びを通して、友だちと関わる。 ・身近な自然と触れ合い、親しみを持つ。 ・4、5歳児といっしょに過ごす楽しさを味わう。			・友だちと関わってあそぶ楽しさを知る。 ・自然の変化に気づく。 ・自然に親しんで遊び、自然物を使って遊ぶ。 ・4歳児や5歳児のまねをしながら遊びを楽しむ。			・気の合った友だちと仲よく遊ぶ。 ・自分の思ったことややりたいことを言葉で伝える。 ・異年令児との交流を通して、遊びや生活をより豊かにする。 ・進級に向かって、期待と自信をもって過ごす。		
	4歳児	・友だちや保育者と触れ合うなかで、自分の気持ちを伝えることができる。 ・園生活の仕方を理解し、基本的生活習慣を身につける。 ・5歳児といっしょに過ごす楽しさを味わう。			・友だちといっしょに遊ぶ楽しさを味わう。 ・やってみたいことに自分から進んで取り組む。 ・5歳児の模倣をしながら遊びを進めていく。			・いろいろなものに興味をもち、友だちとのつながりを深めながら、体を十分に使って活動を楽しむ。 ・自分が年上であるということに喜びを感じ、行動する。			・友だちとの触れ合いのなかで、自分を十分に発揮してあそぶ。 ・5歳児といっしょに遊ぶなかで、優しく接したり、5歳児クラスになる自覚をもったりする。		
	5歳児	・気の合う友だちや、興味が同じ友だちといっしょに、楽しみながら遊びをすすめる。 ・年下の子と関わるなかで、年下の存在を知り、違いに気づく。			・友だちと協力して、いろいろなルールのあるあそびを楽しむ。 ・年下の子と関わるなかで、年上であるという自覚をもち、相手の立場に立って考えることの大切さに気づく。			・体を十分に動かして遊ぶなかで、自分の興味のあることに意欲的に取り組む。 ・異年令児との交流を深めるなかで自分の役割に気づき、意欲や期待をもって生活する。			・友だちといっしょに共通の目的をもってイメージを伝え合いながら、試したり工夫したりして遊びを進める。 ・異年令児との関わりのなかで、優しい気持ちをもって行動する。 ・卒園・新入学への期待と自覚を育てる。		
異年齢の 関わり		・リズムあそび (4、5歳児がリードして表現あそび等を楽しむ)			・コーナーあそびを楽しむ。 ☆夏祭り ☆水あそび			・イベントの準備をいっしょにする。 ☆ハロウィン ☆感謝祭(お料理ごっこ)			・2歳児の受け入れ(2月中旬より) ☆節分 ☆ひな祭り発表会		
		・グループ活動			・走ったり、踊ったり、運動会への取り組みをいっしょにする。			・生き物の世話(月替り、ファミリーごと) エサやり・水換えの実施。			・フェスタに向かって出し物の準備・練習をする。		
		・砂あそび・ごっこあそびをする。									・卒園・進級にあたり、お世話になった5歳児をお別れ会に招待する。		
		・いっしょに散歩に行く。											
		・当番活動 (4、5歳児による給食・おやつの配膳)									・当番活動の引き継ぎ (3、4歳児による給食・おやつの配膳)		
		・礼拝・礼儀の時間を共有する。											
配慮		・個々に応じた関わりを心がけ、丁寧に接する。 ・気の合った友だちと十分にあそべるよう、自由遊びの時間を取ったり、環境設定に配慮したりする。 ・一人ひとりにわかりやすく繰り返し生活習慣を伝えていく。			・友だちとの関わりが多くもてるような遊びの設定に努める。 ・子どもたちの体調に応じた活動の選択に配慮する。 ・梅雨の自然の変化に気づかせたり、健康管理について考えたりする場を設ける。			・友だち同士のつながりを大切にして、互いのメッセージを伝えられるような場の設定に配慮する。 ・自ら衣服の調節に留意する。			・友だち同士の関わりの変化や遊びの様子を見守りながら、友だち関係や遊びの幅が広がるよう援助していく。 ・1年間過ごしてきたなかで自分でできるようになったことを認め、衣服の着脱や生活習慣を見直す。		
反省													